



大野ヶ原

平成29年1月

大規模校氏家中で、基本的な生活習慣・学習習慣の定着をめざして、今もっとも力を入れていることが「**時を守り、場を清め、礼を正す**」です。

- 時を守り・・・遅刻しないで登校し、授業開始チャイムの前に着席しよう！
- 場を清め・・・ゴミを散らかさない、ゴミがあったら拾おう！
- 礼を正す・・・気持ちのよいあいさつをしよう！

箱根駅伝3連覇、青山学院陸上競技部から学ぶ

平成29年1月10日（火）、氏中の年明けは全校集会からスタートしました。その折、今年の箱根駅伝で見事3連覇を達成した青山学院大陸上競技部の原晋監督から伺った（※）「更なる実力アップのための実践アレコレ」を、氏中生に提案してみました。

（その1）陸上競技は時間と距離の勝負。三度の食事をしっかり食べることや早寝・早起き等、日頃から生活や時間を自分で管理できるようにすること（これって、早寝・早起き・朝ご飯？）

（その2）部として具体的な目標とスローガンをつくり、全員でそれを共有できるようにすること

・・・何も陸上競技部に限ったことではありません、「早寝・早起き・朝ご飯」の実践、ご家庭でもご協力よろしくお願いします。また、「具体的な目標・スローガンをつくり、全員でそれを共有できるようにすること」についても、氏中の部活動や生徒会活動の更なる活性化のため、是非実践につなげていっていただけたらと期待しています。

※ H26.6. 青学陸上部の元気あっぱルーフマラソン招待参加のご縁で、原監督が前任校においてになった折のお話です。



（青学陸上部 原監督参上！）

平成29年度 生徒会役員が誕生！会長・副会長から、全校生徒に熱いメッセージの発信です。



（平成29年度 氏家中生徒会役員オールスタッフです）

1月10日（火）、全校集会に続いて生徒会役員任命式が行われました。その折、本田稜会長、岡崎紘平・大久保蒼人両副会長から、全校生徒に熱いメッセージが発信されました。

最初に、岡崎副会長から「交通ルール・マナー」について。登下校時の安全確保のためヘルメット着用を徹底しようと、その意義や必要性を話してくれました。

続いて、大久保副会長から「学習」について。授業を静かに落ち着いて受けられるようにチャイム前着席の徹底を提案してくれました。

最後に、本田会長から「生活・行動」について。人は行動の9%は意識して、残り91%は無意識に行動している。この無意識下の91%を意識化して行動できたら、生活や行動は大きく改善できるのではないかと話してくれました。

会長、副会長とも、上から目線ではなく自分たちの目線から、氏家中を更によくしていくためのビジョンや具体策を提案してくれました。様々な意見に謙虚に耳を傾け、話し合いを通じたコンセンサス（合意）づくりを大切に、氏中生徒会がどのような活躍を見せてくれるか、大いに期待しています。

コーヒースライク...

アメリカ合衆国のバラク・オバマ大統領が8年間の任期を全うして、今月20日、退任します。彼は、選挙期間中一貫して“**Yes, We Can**”をキャッチフレーズに使っていました。「我々は白人であれ、黒人であれ、あるいはヒスパニックやアジアの出身であれ、すべて同じアメリカ国民ではないか。人種や人種差別をこえて、我々は自由で平等な社会をつくるべきであり、つくることができる」と訴えていました。

あれから8年間、アメリカ合衆国大統領という重い責任を負いながら、アメリカはもとより、世界規模の様々な課題や問題に全力で取り組んできた彼の退任演説は、彼の地元、シカゴで行われました。その演説の最後は、“**Yes, We Can. Yes, We Did. Yes, We Can.**”で締めくくられました。

